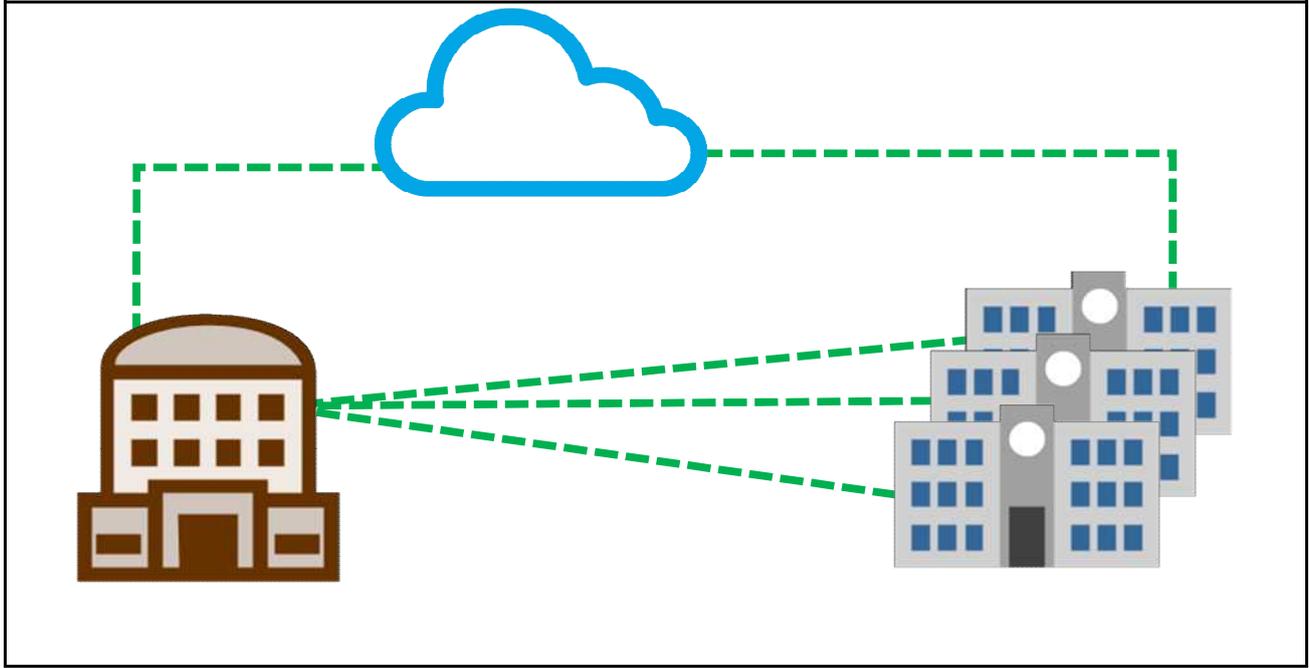


事業概要シート

施策	0202	小・中学校教育の充実	<<>の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計 ※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く
事業名	学校情報通信ネットワーク運営事業	その他の見直し	予算額 58,197 千円 <<>千円
事業期間	令和8年度	～	財源内訳 国庫支出金 千円 県支出金 千円 地方債 千円 その他 千円 一般財源 58,197 千円
根拠法令要綱等	学校教育の情報化の推進に関する法律、令和7年度以降の学校におけるICT環境の整備方針		

【事業の目的・概要・対象】

- 目的
「令和の日本型学校教育」の実現及びGIGAスクール構想が目指す学びの実現に向けて、各種サービスの十全な活用を可能とする環境を整備するための基盤として、高速大容量の通信ネットワークを維持・整備する。
- 事業概要
タブレットPCが最適な状態で使用できるよう高速大容量インターネット回線を整備・保守する。また統合型校務支援システムの運用のほか、教育情報セキュリティポリシーの運用と定期的な見直し等により、クラウド環境を活用した業務フロー自体の見直しや外部連携の促進、データ連携による新たな学習指導・学校経営の高度化を含む校務DXを推進するための基盤を整備する。
- 対象
市内小・中学校21校及び教育委員会



【背景】

「令和の日本型学校教育」の構築を目指して（答申）において、GIGA スクール構想により配備される1人1台の端末は、ネットワークを通じてクラウドにアクセスし、クラウド上のデータ、各種サービスを活用することを前提としている。このため、学校内のみならず学校外とつなぐネットワークが高速大容量であること、地方公共団体等の学校の設置者が整備する教育情報セキュリティポリシー等において、クラウドの活用を禁止せず、必要なセキュリティ対策を講じた上でその活用を進めることが必要であるとされている。

担当課	教育委員会 教育総務課	課長	楠本 奈津子
担当者	山田 雄大	問合せ先	0957-53-4111（内線376）

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	R 6 (実績)	R 7 (計画)	R 8 (計画)	R 9 (計画)	R 10 (計画)
①	ネットワークアセスメント実施回数	回			1	1	1
②							

【成果指標】

指標名		単位	R 6 (実績)	R 7 (計画)	R 8 (計画)	R 9 (計画)	R 10 (計画)
①	必要なネットワーク速度確保済みの学校	%			100	100	100
②							

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	合計
事業費	0	0	0	58,197	58,197	58,197	174,591
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源				58,197	58,197	58,197	174,591
人件費	0	0	0	1,454	1,454	1,454	4,363
職員(人)				0.20人	0.20人	0.20人	0.60人
時間外勤務(h)							0h
会計年度任用職員(人)							0.00人
フルコスト	0	0	0	59,651	59,651	59,651	178,954

妥当性 (市の関与)	GIGAスクール構想の事業主体は各地方自治体の学校設置者となっているため、学校設置者が整備する必要がある。
有効性 (施策貢献度)	情報社会の発展などの社会の変化を踏まえた教育活動のための基盤である。
効率性 (コスト)	国等の補助事業を活用して最小限の費用で事業を実施・整備できるよう図っている。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり